U-12サッカーリーグIN 北海道十勝地区リーグ2020 兼 第44回 JFA全日本U-12サッカー選手権大会十勝地区予選 兼 第25回 勝毎杯とかちU-12サッカーリーグ

開催要項

- 1. 主 旨 日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味·関心を深め、サッカーの技術・理解を 向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエ イティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。
- 2. 主 催 (公財)日本サッカー協会・(公財)北海道サッカー協会・(一社)十勝地区サッカー協会 十勝毎日新聞社
- 3. 主 管 (一社)十勝地区地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
- 4. 後 援 十勝教育局·帯広市教育委員会
- 5. 期 日 2020年8月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9(日)・22日(土)・23(日)・29日(土)・30(日)・9月5日(土)・6日(日)~本日程には予備日を含む
 - ※ 道事業に不確定要素が残っているため一部変更の可能性あり。
- 6. 会 場 十勝川河川敷サッカー場
- 7. 参加資格 (1) 「参加チーム」は、大会実施年度に(公財)北海道サッカー協会第4種に加盟登録 した選手であること。
 - (2) 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は 年間を通じ継続して活動していること。
 - (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - (4) 地区大会第1ステージ終了後から第2ステージ開始までの間であれば同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍もしくは複数チーム間での移動を認めるが、その後決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
 - (5) 女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内の他の加盟 チームから選手を参加させることも可能とする。但し、前項(3)は適用される。
 - (6) 「参加チーム」及び「参加選手」は当該チームの地区予選の登録選手が20人に満たない場合は、地区予選終了後「加盟チーム」内の選手の中から補充ができる。
 - (7) 指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ 入り1名以上が原則(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有するこ
 - (8) 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - (9) 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していること。
 - (IV 「参加チーム」及び「参加選手」は日本スポーツ少年団に登録したチーム及び選手であること。(登録日が本大会締切日以降である場合は登録を前提とする)
 - └└ 「参加チーム」はリーグ戦に伴う指導者研修会に必ず参加しなければならない。
 - 、X 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守できるチームに限る。
- 8. 参加チーム 及びその数

「参加チーム」の構成は、選手20名以内、引率指導者6名以内とするが、6学年の人数がそれを超えるチームはその人数まで登録を認める。ベンチ入り人数は別途規定あり。11(3)参照

複数チームの参加を認めるが、6学年の人数が14名以上であることを要する。 但し、参加チーム数により日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの 参加を認めない場合があるが、可能な場合は6学年の人数が多いチームより優先す る。

- 9. 大 会 形 式 (1) 2ステージ制とする。
 - (2) 第1ステージは、おおよそ5チーム1ブロックで8ブロックのリーグ戦を行い、 成績上位の数チームが第2ステージへ進む。
 - 第2ステージは決勝トーナメント戦とし優勝1チームが道東ブロック大会へ進む。
 - (3) 第1ステージ順位は勝点(勝一3点、引分一1点、負一0点)、得失点差、総得点、

対戦相手の戦績の順で決定する。ただし、代表に関わるブロック順位において同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式で順位を決定する。

(4) 2次ラウンド(決勝トーナメント)において時間内に勝敗が決しない場合はいわゆるPK方式 で勝者となるチームを決定する。

準決勝、決勝において時間内に勝敗が決しない場合は前後半各5分の延長戦を行い、 なお決しない場合はいわゆるPK方式で勝者となるチームを決定する。

延長に入る前までのインターバル:原則5分

ペナルティマークからのキックに入るまでのインターバル:原則1分

※ 参加チーム数により変更あり。

10競技規則

(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

11競技会規定

- (1) 競技のフィールド
 - ①フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
 - ②その他ペナルティエルア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
 - ③ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとす※ゴールは競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない。
 - ④交代ゾーン:自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6の交代ゾーン設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
- (2) 試合球

モルテン社製「ヴァンタッジオ5000キッズ」を使用する。

(3) 競技者の数

競技者の数:8名(8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対3とし敗戦したものとみなす。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合にはそのまま続行する。

交代要員の数:8名以内

交代を行うことのできる数:制限なし(交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

6学年だけでベンチ入り人数が16名を超えるチームは超過した人数までベンチ入り 認める。超過するベンチ入りメンバーに5学年以下の混成は認めない

(4) ベンチ入りする役員の数

ベンチ入りできる役員の数:2人(原則)以上3人以下とする。原則、内1名は(公財) 日本サッカー協会公認資格(D級以上)を有すること。

(5) 審判員

主審1名、副審2名、予備審判1名の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。

(6) テクニカルエリア 設置しない。

ベンチ位置がテクニカルエリアとなる。テクニカルエリアから過剰に前に出て指示すことはできない。その都度ただ一人の引率指導者のみが指示を与えることができる。

- (7) 競技者の用具・ユニフォーム
 - ① (公財) 日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、本大会において以下の規定を設ける。
 - ② J クラブ傘下のチームについては、(公財)日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。 ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームの広告表示については、本号⑬に準じる。
 - ③本競技会に登録した2着のユニフォーム(シャツ、ショーツ、及びソックス) を試合会場に持参し、着用することがが望ましい。
 - ④ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても本競技会主催者が認める場合、 主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - ⑤ゴールキーパーユニフォームの、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤー と同系色でも良いものとする
 - ⑥主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断 したときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合においていずれかのチームが ビブス等を着用することを決定しても良い。
 - ⑦シャツの前面・背面に参加申し込みの際に登録した選手番号を付けること。 ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - ⑧選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
 - ⑨選手番号の参加申込締切日以降の変更は原則認めない。

- ⑩ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または、外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ①アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを 着用する。
- ①アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ③ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種部会が別定定める規定に元ずくものでなければならず2020年4月27日(月)までに(公財)北海道サッカー協会に承認された場合にのみ認められる。

太

プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラのトップチームと同一のユニフォーム広告を提示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

(8) 試合時間

試合時間は40分(前後半各20分)とする。

ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は7分間とする。 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。

※ 参加チーム数により変更あり

- (9) 交代の手続き
 - ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ③交代は、インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
 - ④交代は、主審・予備審判の承認を得る必要はない。
 - ⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィール を離れてもよい。

√ 負傷者の対応

主審が認めた場合にのみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

主審が認めた

罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で退場、退席による 未消化の出場停止処分は本大会までにおいて順次消化する。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、本大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長が務める。 委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ 以降の措置においては本大会規律委員会において決定する。 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者 を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を 停止する。
- (6) 本大会諸規定および本記載事項にない事項に関しては大会規律委員会にて決定する。

13大会参加申し込み

12懲

1次登録はチーム当たり役員6名・選手20名を最大とする。

登録する役員のうち1名を監督とする。

「参加チーム」は以下のとおり参加申し込みをすること。

- (1) 参加申込書・チーム紹介・集合写真の一括提出 参加申込書・チーム紹介は所定のファイル、写真はJPEGデータで下記申込み先に Eメールで提出すること。
- (2) 大会参加料 (19,800円) (内連盟負担金500円を含む) の納入 申込み締切日 までに下記指定口座に納入すること。
- (3) 複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、参加チーム数により参加可能かどうか を判断するため申込書に2チーム目の記載をし、認められた場合に2チーム目の参加 料を納入すること。
- (4) 選手変更・追加登録は、監督会議まで所定のファイルにより再提出すること。
- (5) 参加申込み締切 2020年7月15日(水)17時必着とする。
- (6) 「参加チーム」は1次登録選手が16名を超える場合は、選手20名以内から16名を監督会議までに第1ステージ登録選手として報告しなければならない。

6学年だけの選手構成でこれを超える場合は11(3)参照

同様に、1次登録選手が16名を超えるチームは第2ステージ開始前日までに16名 のベンチ入りメンバーを大会本部に報告すること。

各ステージ開催中はベンチ入りメンバーの変更はできない。

指導者は、本大会登録指導者6名以内から2名以上3名以下を各試合毎に選出し ベンチ入りすることができる。(原則1名はD級以上の有資格者であること。)

【申込み先・申込みの問合せ】

字野和哉 (一社) 十勝地区サッカー協会4種事務局長

Eメールアドレス monpy@sea.plala.or.jp 携帯090-2814-2267

【競技事項の問い合わせ】

草野康一 (一社) 十勝地区サッカー協会4種委員長

携帯090-1648-5844

大会参加料等振込口座 (振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること)

銀行名:ゆうちょ銀行

口座番号:02730-8-39544 (郵便振替口座)

口座名:十勝少年サッカー連盟

14選 手 証

出場チームは、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。ただし、 写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

大会初日、自チームの第一試合開始前に確認を受けること。出場選手が不在の場合は次節以降に順次確認を受けるものとする。

※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。または、スマートフォンやPC等の画面に表示したものをさす。

15組 合 せ 監督会議において抽選し確定する。

16帯 同 審 判

- (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員(3級以上)を1名以上帯同させること。 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書に記載すること。
- (2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審は(3級以上)の者が行い副審、予備審は(4級以上)のものが行う。
- (3) (3級以上)を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記あてまで連絡し、不帯 同料として一試合毎3.000円を大会当日の朝、本部に納入すること。
- (4) 長期リーグのため(3級以上)を帯同出来ない日がある場合は、早急に下記問い合わせ先に連絡すること。
- (5) (3級以上)帯同制は代表選出リーグに進んだチームに限る。

【審判に関する問い合わせ】

杉野全由 (一社) 十勝地区サッカー協会 4 種審判委員長 携帯090-3112-

17監督会議

2020年7月24日(金) 19時 札内百年記念ホール 講堂

中川郡幕別町字千住180 (TEL)0155-56-8600

監督又はそれに準ずる者が出席すること。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。

18 開 会 式 行わない。

19 閉 会 式 2020年9月6日(日)時間未定、会場 十勝川河川敷 代表チームの出席とする。

※ 参加チーム数により日程変更の場合あり。

20そ の 他

- (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への 出場を停止する。その後の措置は(一社)十勝地区サッカー協会の管轄とする。
- (2) 大会参加にあったては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に 年度初めに説明した「大会参加にあったての注意事項」を遵守しなければならない。
- (3) 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会 (4種委員長、副委員長、事務局長、審判委員長などで構成)において協議のうえ

対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。

- (4) 観客席は選手席のコートを挟んだ向かい側に限定する。
- (5) 父母席 (観客席) からのサイドコーチングを禁止する。
- (6) と。 対応できない場合は0-3の不戦敗とする。
- (7) 道東ブロック大会 2020年9月26日 (土) 根室地区 全道大会 2020年10月11日 (日) 北空知地区

以上